

## 先端高温材料工学研究室

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

令和8年度の先端高温材料工学研究室は、林教授、上田准教授、米田准教授、小林秘書、Shaaban 研究員に加え、博士課程学生 10 名(社会人 4 名、留学生 4 名)、修士学生 7 名(留学生 1 名)、学部学生 6 名の総勢 28 名で活動しています。

当研究室は耐熱合金の高温酸化や腐食に加え、組織と高温酸化・腐食との関係、高温腐食環境下における疲労特性など、材料学と高温酸化や腐食との繋がりについての研究に取り組んでおります。学会発表も精力的に行っており、昨年は林教授が Chair を務めた Gordon Research Conference に教員 3 名と学生 4 名で参加してきました。当研究室の元教授の成田名誉教授も参加され、当研究室における高温酸化・腐食研究のこれまでの歩みを感じる機会にもなりました。国内においても、金属学会や腐食防食学会にて修士学生を中心に成果発表を行っております。今年は 4 年に 1 度日本で開催される高温腐食の国際シンポジウム (ISHOC) が新潟で開催され、修士以上の学生は参加する予定です。

昨年度と比べて学生が増え、研究室はより活気にあふれています。歓迎会やジンパ等のイベントも定期的開催し、研究室での交流を深めています。昨年の研究室対抗野球大会では 1 点も取れず予選リーグ敗退となりましたが、今年度は打撃力を向上させ、予選リーグ突破を目指しております。

ホームページでは研究成果や研究室での出来事等を随時更新していきますので、ご覧いただければと思います。札幌に訪れる機会がございましたら、材料化学棟 8 階の研究室へお立ち寄りください。研究室メンバー一同心よりお待ちしております。最後になりますが、諸先輩方の増々のご活躍をお祈り申し上げます。

研究室 HP : <https://ahtm.eng.hokudai.ac.jp/>

